

りんじきゅうぎょうがつづき、家庭学習がちゅうしんとなっています。家庭学習を、よりけいかくてきに、じぶんでできるよう、家庭学習のすすめかたについて、ていあんします。すでに、家庭でけいかくをたてて、しっかりととりくんでいるばあいは、くらべてみてください。

1. 「じかんわりひょう おうち時間割表」をつくらせて、1日にやる^{がくしゅう}学習ないようと^{じかん}時間を決めましょう。

高洲小ホームページの家庭学習の、がくねんフォルダーのなかに、「おうち時間割表」のわくがありますので、つかってください。「時間たい」「きょうか」「学習ないよう」「ひょうか」のこうもくを、学年によってえらんで、つくります。がくねんから出された「きゅうこうちゅうのかだい」をみて、時間割表を作りましょう。じぶんひとりではしんぱいという人は、おうちの人といっしょにつくりましょう。じぶんでつくってみることで、「プログラミング」の力がそだちます。

2. 「じかんわりひょう おうち時間割表」をもとにして、^{がくしゅう}学習をすすめましょう。

そのまえにたしかめて

「学習にしゅうちゅうしやすいかんきょう」ととのえましょう。

○学習するつくえの上に、学習にひつようのないものはでていませんか。

○テレビはついていませんか。

学習によって、「ITCリスト」にあるしりょう(えいぞうもあります)もみてみましょう。

3. その^{じかん}時間の^{がくしゅう}学習がおわったら、ふりかえってみましょう。

きめた時間ないに、きめた学習を、おわらせることができましたか。「できた」か「もうすこし」「できた」人は、すばらしい。そのちょうしでがんばりましょう。

「もうすこし」の人は、「なぜか」を考えてみましょう。

- ・しゅうちゅうできなかつた。→ つくえのまわりに、「きをそらすもの」はないですか。
- ・学習ないようがおおかつた。→ 1じかんの学習ないようをすこしへらして、けいかくしましょう。
- ・学習ないようがわからなかつた。むずかしかつた。→ おうちの人にききながらやりましょう。

4. 「ていしゅつするかだい」は^わ分けて、わかるようにしておきましょう。

家庭学習でとりくんだものを、せんせいもみて、たしかめ、ひょうかします。

かだいのていしゅつのし方は、あとで、れんらくメールでお知らせします。

5. ^{がっこう}学校から出されたかだいが^だぜんぶおわって、^{じかん}時間がある場合は、^{ばあい}自主学習に^{じしゅがくしゅう}チャレンジしましょう。

「e ライブラリー」では、2、3^{がつき}学期にやる学習や、ほかのがくねんの学習にもチャレンジできます。

「じぶんできょうみのあることを、じぶんでけいかくをたてて、がくしゅうする」こともたのしいです。いまは、じゆうにそとにでてしらべることができないので、いえのなかでできることをかんがえましょう。たとえば、「『すきなものずかん・じてん』をつくる」

すきなどうぶつ、すきなはな、すきなりのもの、すきなことば、…コンピュータもつかってみましょう。

よくわからないことや^{しんぱい}心配なことがあつたら、^{でんわ}電話での^{けんこうかんさつ}健康観察のときに^{たんになん}担任の^{せんせい}先生に^き聞いてみましょう。